



か ん ご

# れんめい大分



平成31年1月15日発行

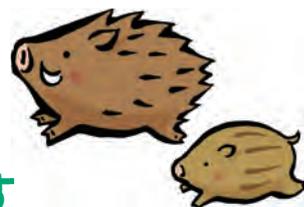
第62号

大分県看護連盟メールアドレス  
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp  
ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088  
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



## 明けまして おめでとうございます！



## 本年もよろしくお願い申し上げます

### 副大臣ご就任 おめでとうございます！



阿部 俊子 外務副大臣



高階 恵美子 厚生労働副大臣

第4次安倍改造内閣において、過去最高の5名の女性副大臣が任命され、お二人の看護職副大臣が誕生しました。看護界にとっては、今までにない喜ばしいことであるとともに、看護職に対する期待と責任の大きさを感じないではられません。お二人の今後のご活躍を期待するとともに、看護界へのご指導・ご協力を引き続きお願いしたいと思います。

私たちは全力で応援してまいります。看護職議員が重要な任務を全うするために、更なるご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

### もくじ

ごあいさつ	2～3
参議院議員石田まさひろの活動と新年の誓い・「石田まさひろを応援する会」清水嘉与子会長からのメッセージ	4
「石田まさひろを囲む会」	5
支部長あいさつと新年の抱負	6～7
大分県看護連盟リーダー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)セミナー	8
平成30年度県別会議 九州ブロック開催の研修会・会議「看護のつどい研修会」(日田市)	9
第6回九州ブロックポリナビワークショップinさが	10
第8回ポリナビワークショップinおおいた	11
行事予定	12

平成30年度

### 大分県看護連盟会員数

- ◆連盟会員 3, 383名  
\*特別会員含む
- ◆賛助会員 8名
- ◆学生会員 4名

平成30年12月現在

# ごあいさつ

## あけましておめでとうございます



大分県看護連盟  
会長 安東 和代

平成最後の新年が明け、新しい元号となる新たな年が始まります。  
新しい元号の年は、災害の少ない穏やかな年であってほしいと願っています。  
日頃より、看護連盟にご協力・ご支援頂いていますことに心から感謝申し上げます。  
新しい元号になる新年の幕開けですが、連盟にとっては重要な年の幕開けでもあります。

ご案内のように、第4次安倍改造内閣において、あべ俊子衆議院議員が外務副大臣に、たかがい恵美子参議院議員が厚生労働副大臣に就任され、石田まさひろ参議院議員は厚生労働委員長に就任されました。

重要な任に当たる看護職議員の方々が思う存分に力を発揮されるためには、私たち看護職のより力強い支援が必要だと思います。

看護職の議員を支援することの一つが今夏の参議院議員選挙です。看護職の組織代表として、石田まさひろ参議院議員が候補予定者になっていることはご存知のことと思います。

国政の場において、国会議員として力を発揮するためには、当選するだけでなく高得票で当選することが必要です。

看護職の議員が重要な任に就任していることは、今度の選挙で看護職の組織の頑張り、真価が問われる選挙でもあると思っています。

是非とも、一致団結した強力な組織として、上位当選という成果を出せますよう、新年に当たりまして、尚一層のご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 穏やかな中に、力強さを秘めた看護連盟



日本看護連盟  
会長 草間 朋子

健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

4月には統一地方選、7月には第25回参議院選を控えた中で、日本看護連盟も、爽やかに明るく元気に新春を迎えました。

昨年は、あべ俊子先生が外務副大臣、たかがい恵美子先生が厚生労働副大臣、石田まさひろ先生が厚生労働委員会委員長に就任され、看護連盟にとっては最高にうれしい年となりました。各先生方の実力はもとより、皆様の日ごろの活動の成果により日本看護連盟および各都道府県の看護連盟の行動力、力強さを社会に示すことができましたことに心から感謝申し上げます。

今年も、看護・看護連盟の底力を発揮し、看護職を代表する国会議員の先生方を確実に国政の場に送り、しっかり活動していただき、専門職として最良の看護を提供できる環境を整えていく政策を実現していきましょう。選挙権は国民に与えられた権利です。「選挙に行こう」を合言葉に、目標達成に向けて活動してまいりましょう。

## 新年あけましておめでとうございます。



大分県看護協会  
会長 竹中 愛子

会員の皆様には健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は日本看護学会—急性期看護—学術集会を9月7日、8日(金・土)に開催いたしました。多くの皆様にご協力・ご参加いただきまして本当にありがとうございました。

さて働き方改革関連法案がよいよ今年4月実施されます。医師の働き方改革は、看護職をはじめ多職種にも大きな影響が及ぶと考えられます。病院全体で検討して勤務環境の改善が図れるよう願っています。

また、新たな認定看護師制度設計と認定分野が決定いたしました。大分県看護協会では、日本看護協会の荒木常任理事(新たな認定看護師制度再構築担当理事)を招いて、1月20日(日)に講演会「新たな認定看護師制度について」を開催し、情報発信をいたしました。今後とも正確な情報発信を続けていく所存です。

法律や制度が変わる新しい一年になります。

そして看護政策実現のため、今年は大変重要な年になります。連携・協働の合言葉は、「皆を誘って選挙にいこう」

有効な、成果の見える活動にしていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願い致します。

大分県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。



厚生労働副大臣  
参議院議員  
たかがい 恵美子

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。  
さて昨秋の内閣改造において、厚生労働副大臣を拝命しました。就任に際しては多方面から、心温まる激励を賜り身に余る光栄に存じます。平素にも増して、細部に心を尽くし職責を果たす所存です。

本年は皇室典範特例法により今上天皇が退位され、新たな御代に移ることとなります。また、2040年を照準とする社会保障制度構築のため、さらなる改革に着手する年でもあります。

いのちの最前線に立つ看護職にとって、まさしく働き方改革元年とも呼ぶべき重要な転換点となることが予測されます。一人一人の個性が活かされ、社会保障の実現者として生涯に渡る社会貢献ができるよう、これからも、しっかり現実を踏まえた対策を実現して参ります。

みなさまの真心に改めて感謝申し上げますとともに、新年が健やかな笑顔に包まれるよき年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

大分県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。



参議院議員  
石田 昌宏

平素からの温かいご支援に改めて感謝申し上げます。お陰様で先の国会より、参議院厚生労働委員長を拝命いたしました。保助看法を含む厚生労働法制の真ん中で仕事をしていきます。委員会はまさに与野党論戦の場であって、国会議員の主戦場と言えます。しかし、国民にとっては議論が深まり法案がより良いものになることこそ重要ですから、委員長としてしっかりとその職責を果たしていく所存です。

この5年半、国会のない時は土日も含めて看護の現場を訪問し、皆様の声を国政に反映させて参りました。特に今は書類・記録の削減に取り組んでいます。皆様からいただく生の声が私の原動力です。今年もどんどんお聞かせください。皆様が元気になる政策を推進することで、日本を元気にしていきます。

皆様お健やかに新春をお迎えのことと存じます。



外務副大臣  
衆議院議員  
あべ 俊子

大分県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。  
昨年は内閣改造に伴う人事で、外務副大臣を拝命いたしました。安定した外交による国の安全は社会保障の基礎と考え、本年も引き続き、頂いた公務に邁進する所存でございます。  
新年を迎え、我が国が抱える2025年問題への思いが一層強くなるのを感じております。看護の対象は子どもから高齢者、病院から地域と、さらに拡大し、求められるケアも多様化しております。社会の大きな変化から国民の健康を守るためには、看護師皆さまのお力が本当に必要です。やりがいのある看護を、いつまでも続けることができる制度づくりに、全力で取り組んで参ります。引き続き忌憚ないご意見、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝と貴連盟のますますのご発展を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



衆議院議員  
木村 弥生

昨年は厚生労働委員会で3回質問しました。  
5月2日は働き方改革関連法、一部の野党が欠席する中で、看護職の労働環境改善を。6月8日は児童虐待、地域包括ケアシステム、誰もがより健康で働ける社会について。12月5日は、看護職のハラスメント対策、看護記録や訪問看護のレセプト作業の煩雑さを訴え、また、妊婦加算の見直し、性犯罪から児童を守るための制度づくり、依存症回復・治療施設や救護施設の在り方等質問しました。

いよいよ4月より働き方改革関連法が施行されます。看護師確保等基本指針の改定や、勤務間インターバルの適正な確保・深夜業の回数の上限の設定を引き続き求めてまいります。

これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たし、現場の声を政策に反映してまいります。何よりも、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護職の視点を生かし「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 参議院議員石田まさひろの活動と新年の誓い



、声を聴かせてください！、

## 徹底した「現場主義」

国民一人ひとりの声を聴くため、日本全国の病院・施設を2000ヶ所以上訪問しています（47都道府県すべて）。毎年の移動距離は10万キロ以上。地域独自の様々な課題を把握していきます。

、全てお伝えします！、

## 徹底した「情報発信」

・国政の場で起こっていること  
・全国各地で起きている素晴らしい取り組み事例  
を随時発信。ホームページの更新回数は、年350回超です。



、明るい未来に向かって、

## 徹底した「未来志向」

日本看護連盟幹事長時代から、若い世代の育成のためのシステムづくりをリード。次世代リーダーの養成に力を入れています。国会議員になってからは「わかしの会」を立ち上げ、35歳以下の若者をメンバーとし、各界から講師をお招きして勉強会を開催しています。



参議院議員役員（後方から2列目、左から2番目）  
厚生労働委員長に任命されました。  
今年で参議院役員に就任したメンバーでの集合写真



臨時国会の最終盤、明け方4時過ぎまで参議院本会議が開かれていた日の午前2時過ぎ、厚生労働委員長として登壇し議員立法について発言しました。

## 年頭の誓い

出雲の神話で「看護の神様」と言われている「瀬死だった大己貴命を、高天原からやってきて助けた蛸貝比売(キサガイヒメ)と蛤貝比売(ウムガイヒメ)」を例に、「対立していたとしても、相手が危機の時には手を差し伸べたのが日本の神々の歴史」であるとして、「御世替わりの年の初めに、もう一度日本の古来からの価値観を振り返り、寛容の精神をもって、世界の平和のために、国家の安寧のために、人びと一人一人の幸福のために、行動することを誓いました。」と年頭の誓いを述べられています。

[参議院議員 石田まさひろメールマガジン] Vol.7-150 (2019年1月3日発行) 参照  
今年選挙の年、石田先生の思いが実現できるよう、私たちも寛容な看護の心を持って戦う決意を強くし、看護職の組織力を活かしこの戦局を乗り切りましょう。

## 石田まさひろを応援しよう

「石田まさひろを応援する会」のご支援ありがとうございます。会員の思いを成果につなげるため、引き続き支援者(子会員)へ石田まさひろ議員への応援をいただきますよう声掛けをよろしくお願いいたします。

(大分県看護連盟会長 安東和代)

## 「石田まさひろを応援する会」清水 嘉与子会長からのメッセージ



石田まさひろを  
応援する会  
会長 清水 嘉与子

今年7月、新しい年号のもとで初の参議院選挙が行われます。私達看護連盟会員にとっては、一期目にして厚生労働委員会委員長に就任するほど参議院で高い評価を得ている石田昌宏候補を擁立できるのは嬉しいことですね。

世界に先駆けて達成した超高齢社会をいかに豊かで幸せ感溢れた社会にするかは我が国の最大の課題です。施設から在宅への流れの中で、各地で地域包括ケアシステムづくりが進められており、なかでも看護職に大きな期待が寄せられています。幸い内閣には高階恵美子厚生労働副大臣が就任中で働き方改革の担当をしておられます。看護職が生き生きと仕事を続けられる環境を整えるためには更なる政治力が必要です。お二人には力いっぱい頑張ってくださいませ。そして7月には石田候補に引き続きしっかり活躍していただくに相応しい結果をお見せしようではありませんか。大分県看護連盟の皆様のご活躍を期待しております。

## 8月20日(月)「石田まさひろを囲む会」★臼津・佐伯地区支部施設を訪問

皆さまの貴重な意見を聞くことができました



平成30年8月20日(月)、石田まさひろ議員と共に、臼津・佐伯地区支部の9施設を訪問しました。(安東和代会長、松本初美幹事長、臼津・佐伯地区支部の木許ミチ支部長、石川光恵幹事長が同行)事前に「現場の声を届けよう」で意見を集約。石田議員と働き方改革について、看護職・介護士不足や高齢化について、記録の簡素化について、学習機会の均等化について等の意見交換がなされました。



**南海医療センター**  
たくさん名画の前で、優雅な気持ちになります



**佐伯中央病院**  
活発な意見交換で地域の実情が訴えられました



**塩月内科小児科医院**  
塩月内科医小児科医院での囲む会に、多職種の方が集まってくれました



**長門記念病院** 皆さままでお出迎えいただきました



**佐伯市役所**  
No.1が大好きな田中利明市長と



**西田病院** たくさんの意見交換ができました



**津久見市医師会立津久見中央病院**



扇子踊りの指導(?)を受ける石田議員

ご協力ありがとうございました。



**臼杵病院** 県南地域の看護職・介護職の不足について現状を伝えました。



**臼杵市医師会立コスモス病院**  
臼杵の実情についてたくさんの意見交換ができました。

## 大分県での今後の予定

### 2019年3月9日(土) 石田まさひろを囲む会

県北地域を訪問予定です。石田先生から国政の最新情報を直接聞くことができ、地域医療・看護の実態を知っていただく大切な機会です。是非あなたの施設も参加をご検討ください。

### 2019年5月26日(日) 石田まさひろ総決起大会

国会議員、県会議員をお招きして開催する予定です。一緒に石田先生にエールを送りましょう。看護連盟、看護協会会員の方、一般の方、多くの方のご参加をお待ちしております。



国東・杵築・日出地区支部  
支部長 藤原 康子

国東・杵築・日出地区支部を担当しています藤原です。  
日本看護連盟の総会で組織内候補予定者として石田まさひろ参議院議員が承認され、看護職の代表として国政の場に送ろうと一丸となって活動しています。早いもので今年は選挙の年、残すところ半年、真価を問われる時が近づいています。「石田まさひろを応援する会」の会員には確実な投票をしてもらえるように、若者には選挙に行くように、期日前投票をすすめていただくように、施設幹事・連絡員を通じてお願いしていきたいと思います。「石田まさひろを応援する会」の一般会員増を目指して、私にできることは、知人友人に看護職の代表であることを伝えること、政策を実現するためには国政の場に議員が必要であること、後輩たちが働きやすい職場環境をつくるために連盟活動していることを伝え、一人でも多くの人に賛同してもらえるよう努力していきたいと思います。努力がむくわれ笑えるようにがんばります。



別府地区支部  
支部長 芝尾 興志美

施設代表者・連絡員の皆様には、大変お世話になりお礼申し上げます。  
昨年は、連盟会員の維持・増加を図ることを目標に活動してきましたが厳しい現状でした。そういう中でも、とても嬉しいことがありました。かがやき訪問看護の高橋所長様がリーダーセミナーに参加された後、スタッフ全員が入会してくださいました。そして年末には、「一人でも多くの方々に石田議員を応援していただけるよう伝えていこう」と力強いお言葉をいただきました。また、市議会議員の方との連携も図ることができ、施設等の第三者委員などをされている松川市議から、「石田まさひろを応援する会」に多くの方々を紹介していただけました。今年の地方統一選挙と参議院選挙共にみんなで応援し、必ず投票に行きましょう！



かがやき訪問看護ステーション



松川章三別府市議会議員と



大分北部地区支部  
支部長 後藤 典希子

今年は私たちにとりまして決戦の年です。皆様の力をお借りしまして私たちの代表を、高得票で当選させようではありませんか。

私たち役員もできるだけ施設を訪問していきたいと思います。

また期日前投票を大いに利用して、若い人のみならず年配の人にもこちらから声掛けをしていきたいと思っております。施設連絡員、病棟連絡員の皆様もお忙しいとは思いますが、施設の皆様に期日前投票の声掛けを再度して頂いて、みんなで喜びの乾杯をしようではありませんか。



大分北部第2地区支部  
支部長 石橋 弥生

今年は、いよいよ平成に変わる新しい元号が始まります。更に、私が北部第2地区支部の支部長になって、初めて迎える参議院選挙の年でもあります。一昨年より前倒しで、看護連盟総力をあげて「石田まさひろを応援する会」の「知る」「伝え広める」活動を実践してきました。当支部でも部署連絡員さん達の努力と看護職をはじめ病院職員の「自分たちのはたらく環境を良くしたい」「自分の仕事に、もっと誇りと喜びを感じたい」「時代の変化に沿った医療を提供したい」という強い思いも載せられ、着実に会員数が伸びています。私たち看護職の代表である「石田まさひろ議員」は、そのような現場の声に積極的に耳を傾け、一歩先を見据えた医療政策に真剣に取り組んでいます。看護職のやり場のないジレンマもよく理解してくれています。次の選挙で確実に高い得票数で看護の代表を当選させることが、今後の医療・看護の未来を左右すると思っています。一致団結して頑張っていきましょう。



大分南部地区支部  
支部長 佐藤 たみ子

平成が終わり新しい元号に代わります。さて、看護連盟にとっては参議院議員選挙の年です。私たちは一年前倒して選挙に取り組んできました。毎回の選挙で蓋を開けてみると得票数の少ないのに落胆しました。今回はこれまで以上に南部地区会員の皆様と団結して最高の結果が出るように頑張っていきたいと思っています。第4次安倍内閣であべ俊子外務副大臣、高階恵美子厚生労働副大臣、石田まさひろ厚生労働委員長に就任され活躍されております。先生方は看護職の発展、処遇の改善等に尽力されています。当南部地区は各施設の連絡員と連携をとり「石田まさひろを応援する会」の活動と戦略を伝え、話し合ってきました。青年部の役員も加わっています。若年層の看護師が一人でも多く選挙に行くように活動をしていき、看護職の代表「石田まさひろ」を応援していきたいと思っています。



大分南部第2地区支部  
支部長 加藤 富美子

今年は第25回参議院選挙の年となります。看護の代表である「石田まさひろを応援する会」では、「知る」から「伝え広める」で会員の皆様に協力をいただきました。今年から「石田まさひろを応援する会」では、「応援する」の時期に入ります。会員の皆様には一人でも多くの方に声をかけていただき、施設支部での昨年度の「石田まさひろを応援する会」への入会率58%を選挙までには80%以上の入会率になるよう協力をお願いしたいと思っています。看護職の議員を高い得票で国政の場に送ることが実現出来るように、会員が「必ず選挙に行く」「期日前投票をする」「名前を書く」ことを伝え広めていきたいと思っています。選挙まであと半年です。今年もどうぞよろしく願いいたします。

# と新年の抱負



竹田・豊後大野地区支部  
支部長 加峰 マチ子

本年は第25回参議院議員選挙の年となりました。「石田まさひろを応援する会」を広く知って貰うため地区支部会員や地域住民にも理解できるような実践活動に努力します。

その為には各施設を再三訪問し声を掛け、十分に認識していただくよう働きかけ、また協力の輪を広げて参ります。

今年こそは、「石田議員」の最上位当選が目標です。

看護職能が安心してよい看護ができる職場環境づくりのためにご活躍されることをご祈念申し上げます。

現場からの声が届けられる取り組みや、支部会員の増加活動を継続します。健康に感謝し生涯現役で草の根運動を続けます。



豊後高田・宇佐・中津地区支部  
支部長 高橋 輝子

今年は、いよいよ第25回参議院選挙の年となりました。

一昨年より、石田まさひろ議員の二期目当選に向けて、「石田まさひろを応援する会」の入会の協力を各施設にお願いし、多くの方の協力を得る事が出来ました。

また、看護研究会や会議、研修会等で連盟活動や選挙に対するお話をさせて頂いた事に対し、感謝申し上げます。そして、3月には県北にも石田議員がお見えになる予定です。

現場の声を直接聞いて頂き、選挙前の応援を盛り上げていこうと思います。

わたしたち看護職が、選挙の目的を理解し、できるだけ多くの人が投票することで、高得票で上位当選を目指して頑張っていきたいと思います。

皆さまのご協力を宜しくお願いいたします。



宇佐・豊後高田  
看護研修会にて



玖珠・日田地区支部  
支部長 赤星 秀子

看護連盟会員は、スーパー看護協会員だと自分に言い聞かせ、日々活動しております。日頃は連盟活動にご協力いただきありがとうございます。

一年前に臨床の場を離れた私は、よく考えるのです。就労中に多くの方に支えられてきたことの有難さ。それと同時に、疲弊し心に余裕がなくなった時、患者さんやスタッフと真摯に向き合えていたのだろうか。自分中心になっていなかったらどうか、と気になるシーンが頭をよぎります。

今、私は看護連盟支部長として施設訪問をさせていただいております。同じように忙しさと疲弊している看護職に触れ合うと、胸が締め付けられます。多くの看護に関わる方が、少しでも良い環境で働き続けられることを祈っております。それが、患者さんの幸せにもつながります。

そのためにも、より高い得票で看護職の代表である「石田まさひろ候補予定者」が当選できるよう、私たち一人ひとりが行動を起こしましょう。夏の笑顔勝ち取り、皆で祝杯を!!



臼津・佐伯地区支部  
支部長 木許 ミチ

臼津・佐伯地区支部長として3年目を迎えます。平成最後の年であります30年は、7月の豪雨災害により西日本で大きな被害が起きました。被災地の方々には心よりお見舞申し上げます。新年は参議院選挙の年で、私達看護職は石田まさひろ議員を再び国政に送り出さねばなりません。平成30年5月に豊後・大野地区、8月に臼津・佐伯地区での「石田まさひろを囲む会」では活発な意見交換ができました。佐伯地区では塩月内科小児科医院の看護連携の取り組みをアンフィニ新年号に掲載していただきました。有言実行、看護職の代表として素晴らしい議員さんです。石田まさひろを知り、伝え、広めて“必ず投票する”を合言葉に支部では期日前枝投票を呼びかけています。看護職の代表としてより多くの得票数で高い位置での当選を目指すよう頑張っていきたいと思っております。



由布地区支部  
支部長 後藤 由貴子

昨年は「石田まさひろを応援する会」入会申し込みの名簿集めに、ご協力をいただきましてありがとうございました。おかげさまで、目標名簿数は達成できました。

今年は、第25回参議院選挙が7月に予定されています。これからが本格的な活動開始です。看護職一人一人が楽しく、豊かに、堂々と働き続けることのできる環境づくりを目指して、会員はもちろんのこと入会申込書を書いてくださった方全員が投票しなければ、当選は楽観できません。会員の皆様方が依頼した方々に投票に行くように継続的に働きかけていただきたいと思います。

私たち役員も、まだまだ頑張ります。会員の皆様も、我々の石田まさひろ議員を再び、国会に送るよう頑張らしましょう。



OB会支部  
支部長 糸永 和代

平成最後の新年を迎え新元号となる希望の年が始まります。波乱万丈の平成時代を看護連盟は遅く団結で乗り越え、4人の看護職代表を国政に送ることができました。現在、石田まさひろ厚生労働委員長、あべ俊子外務副大臣、たかがい恵美子厚生労働副大臣など要職について活躍しています。

今年7月の参議院選挙に向けて私たちの役目は、「石田まさひろ」代表を再度国会へ確実に送り込むことです。OB会員は、同窓会・趣味の会・敬老会・町内会など多様な経験と豊かな人脈を生かして、多くの方々に声掛けをしましょう。「石田まさひろ」の知名度アップに努め、投票行動をねばり強く進めてまいります。7月には、みんなが笑顔で迎えられるよう全力で頑張ります。

# 大分県看護連盟 リーダー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)セミナー

## 【第1回】

日 時：平成30年9月2日(日)9:30～16:00  
 会 場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」  
 出席者：105名

## 【第2回】

日 時：平成30年11月18日(日)9:30～16:00  
 会 場：大分県看護研修会館(2F)「第1研修室」  
 出席者：71名

### プログラム

- 9:30～10:00 「大分県看護協会の取り組み」 大分県看護協会 会長(第1回) 副会長(第2回)  
 10:00～11:00 「看護連盟について」 大分県立病院 小川 央 氏  
 11:00～11:30 「大分県看護連盟について」 大分県看護連盟 会 長 安東 和代  
 11:30～12:00 「大分県看護連盟支部の役割」 大分県看護連盟 幹事長 松本 初美  
 13:00～14:00 【特別講演】 テーマ：「長崎県看護連盟の選挙対策」  
 講 師：前長崎県看護連盟会長・前日本看護連盟幹事 金澤きみ代先生  
 14:15～15:15 グループワーク「看護連盟の活動におけるリーダーの役割」  
 15:15～16:00 発表・まとめ

## 第25回参議院議員選挙を踏まえ、本年度はリーダー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)セミナーを2回開催した。

1回目は9月2日に開催し、2回目は9月30日に予定していたが、台風襲来により延期となり、11月18日の開催となった。大分県看護協会の取り組みを理解し、大分県看護連盟の活動を知り、支部の役割について学んだ。グループワーク「看護連盟の活動におけるリーダーの役割」によりリーダーとして今後の在り方を考えることができた。特別講演では、前回参議院議員選挙で全国第1位の得票数の成果を収めた長崎県より金澤きみ代氏をお迎えした。長崎の戦略がそのまま大分に通じるとは思わないが、と先生はおっしゃりながら選挙に対する思いと長崎県の選挙対策について熱く語った。



「長崎県看護連盟の選挙対策」  
金澤 きみ代 先生



「大分県看護協会の取り組み」  
大分県看護協会  
会長 竹中 愛子  
(第1回)



「大分県看護協会の取り組み」  
大分県看護協会  
副会長 寺沢 操  
(第2回)



「看護連盟について」  
大分県立病院  
小川 央 氏



「大分県看護連盟について」  
大分県看護連盟  
会長 安東 和代



「大分県看護連盟支部の役割」  
大分県看護連盟  
幹事長 松本 初美

## 「リーダーセミナー」に参加して

大分大学医学部附属病院 小濱 雅 \*第1回に参加

私は今年度看護連盟の病棟連絡員として活動しています。しかし、看護連盟の役割を明確にスタッフに説明することができていませんでした。今回、リーダー研修に参加させて頂いたことで、看護連盟の役割を把握することができました。何より、選挙に参加し、可能な限り多くの得票数で看護師である国会議員を誕生させることが、私たちの働き方に大きな影響をするということを理解することができました。「ベッドサイドから政治を変える」を実現して行くために、選挙へ参加する必要があることなど、今回学んだことをスタッフに周知していき、連絡員としての役割を發揮していこうと思います。

大分大学医学部附属病院 大野 陽子 \*第1回に参加

選挙には参加していましたが、政治に対してあまり関心がありませんでした。今回の看護連盟のリーダーセミナーを受講して、議員活動で看護の現場をよりよいものに改善していく改正案がこんなにも具体的に提案されていることを知りました。また、その改正案が実現するためにも自分自身が考え、行動しなければならないと分かりました。今後は政治にも関心をもち、自身で考えた上で選挙の投票に望んでいこうと思います。

大分県立病院 岩男 真代 \*第2回に参加

リーダーセミナーに今回初めて参加しました。セミナーに参加して、看護連盟の活動内容やその重要性について理解することができました。リーダーとして看護連盟の目的を理解し、同じ目標を持つ仲間を増やすために、連盟会員や連盟未加入者へ正しい知識を伝えていく事が大切だと感じました。また国会へ看護職の代表を選出するために、まずは自分が選挙に必ず行くこと、そして職場でスタッフ及びご家族に選挙に行ってもらえるよう積極的に声かけをしていきたいと思っています。

## 平成30年度県別会議

日時：平成30年11月27日(火)13:30～15:30  
会場：大分県看護研修会館(3F)「研修室4」  
出席者：日本看護連盟 長沢恵美子常任幹事  
大分県看護連盟 20名



日本看護連盟 長沢恵美子常任幹事を囲んで



日本看護連盟  
常任幹事 長沢恵美子

日本看護連盟の長沢恵美子常任幹事を迎え開催された。第25回参議院議員選挙は、前回の高階選挙での課題をもとに取り組んできたが、残り半年となった。県別会議では確実な投票行動の推進について、その内容を検討した。

施設内リーダーの活動、投票行動の電話での確認は難しいか、青年部への期日前投票の推進について意見交換があった。

長沢常任幹事は、「選挙には地域風土がある。期日前投票が重要である。その地域によるスケジュールに沿って盛り上がるように計画していくことが大切だ。」「今後はどう増やし、票につなげていくのが重要。青年部に活動してもらい、若者の行動につなげてもらう。その為にも足元を固めて、支えていくことが必要である。」と激励の言葉をいただいた。

## 九州ブロック開催の研修会・会議

### 平成30年度九州ブロック各県会長・幹事長合同会議

日時：平成30年9月5日(水) 10:00～16:00  
場所：福岡リーセントホテル

出席者：16名(九州各県会長・幹事長)

- 情報交換(会長・幹事長合同で選挙対策の課題等)
- 講演「長崎県看護連盟の選挙対策～これまでとこれから～」前日本看護連盟幹事 前長崎県看護連盟会長 金澤きみ代
- グループワーク「九州ブロック看護連盟の現状と課題」について話しあった。
  - ・協会と連盟の協体制については、県により温度差があるが、少しずつ歩み寄りができている。
  - ・選挙対策については、若い方への投票行動への働きかけ、特に期日前投票への働きかけが重要。



参議院議員  
石田まさひろ

### 平成30年度九州ブロック看護管理者等政策セミナー

日時：平成30年11月24日(土)～25日(日)

場所：福岡リーセントホテル

出席者：56名(看護協会役員・看護連盟役員・看護教育関係者・看護管理者)

担当県：宮崎県

秋山智弥日本看護協会副会長による「日本看護協会の看護政策」についての講義では、看護の現状を踏まえた看護基礎教育改革の必要性、働き方改革、役割拡大の推進と人材育成の重要性を強調された。「医療政策の動向と課題」で島崎謙治先生は人口構造の視点から捉えた医療政策の動向についての課題山積の現状を分かりやすく講義された。地域包括ケアにおける新しい取り組みとして、宮崎大学吉村学先生から「ごちゃまぜ師」について、また看護師であり、さとやま遊人郷プロジェクト代表として活躍されている三好彰範先生から「一般社団法人 さとやま遊人舎」の設立過程やそのノウハウ、今後の展望、根本のビジョンである～ひとつづくり なかまづくり まちづくり～についての講義があった。看護職の働き方改革の試みとして、宮永文子先生より夜勤専従看護師の導入についての講義があった。いずれも看護の現状の課題を解決していくための未来志向の提案型の講義であった。石田先生も駆けつけてくださり、国政報告と第25回の参議院選挙に向けての意気込みを語った。

大分からの参加者は、「正直、連盟でこのような講義が聞けるとは思っていなかった。非常に参考になった。」と好評を得た。

## 『看護のつどい研修会』(日田市)

日時：平成30年11月30日(金)18:30～20:30

場所：日田市医師会講堂

出席者：79名

講演 演題：「看護現場をよくするために」  
講師：大分県看護連盟 会長 安東 和代



玖珠・日田地区支部  
支部長 赤星秀子

会場いっぱいの看護職者は、連盟の役割が理解でき、環境を変えるためには政治の力が必要だ。選挙に行こう！と盛り上がりました。



大分県看護連盟  
会長 安東 和代

# 第6回九州ブロックポリナビワークショップinさが

平成30年10月20日(火)

日時：平成30年10月20日(土)13:30～17:00  
 会場：ガーデンテラス佐賀  
 テーマ：つながる ひろがる 若手の力 あなたがつくる未来の看護  
 ～きいてくんしゃい！夢物語を現実に～  
 出席者：231名 大分県から19名(青年部13名)

## ～きいてくんしゃい！夢物語を現実に～

この合言葉をモットーに九州の若者が佐賀に集結した。大分からは「安東会長の夢物語」と題し、訪問看護の未来像として「小学校区単位でのナースステーションに準じた寄り合い場」について堂々と提案した。石田まさひろ議員も駆けつけてくださり、国政報告とともに未来の看護について、「クリカ」を利用し参加者とリアルタイムで反応を見ながらディスカッションを進めていった。



九州各県から出席した頼もしい青年部



石田まさひろ参議院議員

クリカを使った初めての試みで、タイムリーに答えてくれました。

あなたが  
つくる  
未来の看護



青年部が作成した大分県のPRポスター



懇親会で挨拶をする青年部Nurse-ful委員



大分県からの出席者



若き会長を採用した大分県の選挙用(?)ポスター

## 第6回九州ブロックポリナビワークショップinさがに参加して

大分県済生会日田病院 本河 碧(青年部Nurse-ful委員)  
 今回は「未来の看護」というテーマで未来の看護問題についてどうしていくか、各県が自由な発想でプレゼン発表を行いました。  
 AIやICTの活用、FA(フリーエージェント)制度の導入など、近未来を考えた発表で興味深い内容でした。次にClicaによる石田先生と参加者とのディスカッションがあり、最終的に看護を越え患者の人生を一緒に分かち合い、責任を担えるか一人ひとりの覚悟は必要となってくる、その為にも看護の質を上げていかなければならないと話されていたのが印象に残りました。

次回の開催は、**熊本県**です。  
熊本県で会いましょう!!



## … LINE@「ナスレ」はじめました! …

### 日本看護連盟のLINE@「ナスレ」

看護に関するニューズトピックだけでなく、政策や研修案内、議員の動画等、日々の現場で役に立つような情報を発信する予定です。

QRコードリーダーでスキャンすると、このアカウントを『友だち』に追加できます



日本看護連盟公認LINE@「ナスレ」みなさま、ご参加ください!

LINE@にて情報発信はじめます

看護に関するニューズトピックだけでなく、研修案内や政策に関するごまで日々の現場で役に立つような情報をお届けします! 下記QRコードより是非登録くださいませ!

※QRコードリーダーでスキャンすると、このアカウントを「友だち」に追加できます。

※頻りに内容の変更をしております。皆様にご迷惑をおかけすることもあると承知しております。どうぞお寛しくお問い合わせいたします。

日本看護連盟 広報委員会

※2018年9月より「LINE@」は「LINE公式アカウント」への名称変更を予定しています。

日 時：平成30年12月15日(土)13:00～16:00  
 会 場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」  
 出席者：64名



椎原克知氏と青年部Nurse-ful委員

【第1部】特別講演

テーマ：『演劇とコミュニケーション』

講 師：文学座俳優 椎原 克知 氏

【第2部】ネットワーク作り

【第3部】出前ポリナビ

★ポリナビワークショップとは、若手看護職が「政治」「政策」の学びを通して、自立して活動できるための研修です。青年部Nurse-ful委員が企画しています。

【第1部】文学座俳優の椎原克知氏をお迎えして「演劇とコミュニケーション」というテーマで、参加型の特別講演を行った。参加者の笑顔が絶えない楽しい内容で、コミュニケーションの大切さを知ることができた。  
 ・初めての人と話すのは苦手だったが、ゲームを通して変わることができた  
 ・自分のコミュニケーションの癖がわかった  
 ・全員で楽しめる内容で、相手にどう伝えたら伝わるか、信頼関係ができるのかを学べた  
 ・会話する際の感情や雰囲気によって相手に伝わる印象が異なる事がわかった  
 などの意見が聞かれた。

【第2部】ネットワーク作りでは、椎原先生も参加しお互いに名刺交換をした。新しい仲間ができたなど…好評であった。

【第3部】出前ポリナビでは、看護連盟の活動や選挙、投票についてわかりやすく説明をした。選挙の必要性が理解できたなどの意見があった。



歩いたり、座ったり…楽しい内容満載



椎原 克知 先生



みんなで  
和気あいあい



ゲームをしながらコミュニケーションについて  
楽しく学ぶことができた



第2部のネットワーク作り  
にも参加し、名刺交換



「第8回 ポリナビワークショップinおおいた」に参加して

豊後大野市民病院 河辺 明星

文学座俳優の椎原克知先生の講義では、体を動かす様々なゲームを通して、コミュニケーションに必要な3つのCである「受ける・伝える」「信頼する」「想像する」大切さを体験しました。スムーズに情報の受信発信することや、広い視野で全体を把握することが難しく、ゲームの中でも自分がいっぱいになってしまう場面もあり、自分のコミュニケーションについて見つめなおす機会になりました。相手の情報をしっかり受信し、伝える際は相手の目や状態を見ることなどの基本を、私生活や仕事の中でも大切にしていきたいです。

大分県厚生連鶴見病院 田中明日香・濱岡咲希

椎原先生のコミュニケーションについての講演を聴いたり、実際に自分たちが実践することを通して、相手に自分の思いを伝える難しさや、相手を信頼することの大切さを学んだ。

仕事をする中で、患者さんとのコミュニケーションだけでなく、スタッフ間でも円滑なコミュニケーションを行うことがより良いケアの提供、患者さんの安全を守ることにつながると感じた。

他の病院で働くスタッフとも交流を深めることができ、同じ悩みを抱えている人に共感したり、先輩看護師からアドバイスをいただき、これを参考に今後の仕事に役立てていこうと思った。自分の悩みを多くの方に聞いてもらうことで、自分の中では思いつかなかった考え方や、視点を学ぶことができた。今後は、他スタッフとのコミュニケーションを今よりも大切にし、患者さんにより良いケアを提供できるよう努力していこうと思った。

## 行事予定

研修会	日時	会場	内容
会員研修会	平成31年 2月23日(土)	大分県看護研修会館 2F「研修室1」	特別講演:「楽しく語ろう 看護の未来」 ～働き方改革と看護職の役割～ 講師: NPO法人看護職キャリアサポート フリージア・ナースの会 会長 大島 敏子 先生



※今回は、看護の未来について理解していただくために、わかりやすいと定評のある大島敏子先生を招聘しました。

### 今後の『出前ポリナビ』予定

★大分県看護連盟青年部Nurse-ful委員が、『出前ポリナビ』に伺います。

- 平成31年1月31日(木) 日田中央病院
- 平成31年2月20日(水) 別府溝部学園高等学校
- 平成31年2月20日(水) 東明高校
- 平成31年2月28日(木) 別府大学附属看護専門学校

「出前ポリナビ」  
いたします!



### 通常総会の予定

#### 日本看護連盟通常総会

開催日: 2019年6月14日(金)  
会場: ザ・プリンス パークタワー東京

#### 大分県看護連盟通常総会

開催日: 2019年6月30日(日)  
会場: 大分県看護研修会館



## 2019年度 連盟会員 募集中です。



## 確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の  
ハム・ソーセージの  
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社  
西日本特販営業課 九州

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

## 2019年度連盟会員を 募集しています!!

2019年度  
会員目標 **3,600名**

連盟会費 **年間7,500円**

日本看護連盟  
会費5,000円 + 大分県看護連盟  
会費2,500円 = 年会費  
7,500円



### ベッドサイドから政治を変える!

- 特典**
- ◆連盟主催の研修会に無料で参加できます。
  - ◆機関紙「アンフィニ」の配布(年3回)や情報の配信
  - ◆「れんめい大分」の配布

- ◆賛助会員 **1,000円** 【お問い合わせ先】 大分県看護連盟
- ◆学生会員 **無料** 〒870-0855 大分市豊鏡310番地の4 大分県看護研修会館
- ★詳しくはホームページを  
ご覧ください。 TEL (097) 574-7088 FAX (097) 574-7517  
e-mail : oita-kanren@extra.ocn.ne.jp

### 編集後記

新年あけましておめでとう  
ございます。

平成から新元号に替わる希望の年の幕開けです。夏には参議院議員選挙があります。石田まさひろ氏の再選に向け、会員が結束して得票活動をすすめましょう。そのために「れんめい大分」は、あらゆる情報を提供し掲載してまいります。今年もどうぞよろしくお願いたします。

(広報委員会一同)

## ご存知ですか? 東洋羽毛の無料コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホットと息つきませんか?

〔片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団をおかせて頂いております。ご購入にも応じます。〕

### どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます

東洋羽毛九州販売株式会社 熊本営業所  
熊本市東区尾ノ上1-7-3  
TEL 0120-382808

お気軽に御利用ください。

